

平成 21 年 3 月 31 日

各 位

中央三井トラスト・ホールディングス株式会社
(コード番号 8309 東証第一部)

有価証券売却に関するお知らせ

当社の子会社である中央三井信託銀行株式会社において、株価変動による将来の財務上の不安定要素を縮減するとともに、自己資本比率規制上のリスクアセットを削減することを目的に、「その他有価証券（その他）」の国内株式関連投資のうち 2,482 億円を下記の通り売却しましたのでお知らせいたします。

これにより税効果会計考慮後で当期純利益が 671 億円押下げられることとなりますが、国内株式関連投資残高の約 9 割が圧縮され、平成 21 年 3 月末のその他有価証券評価損益が 1,100 億円程度改善されるとともに、自己資本比率規制上のリスクアセットが 4,400 億円程度削減されることとなります。なお、平成 21 年 3 月末の自己資本比率は、リスクアセットの削減によって自己資本比率の上昇効果が生じることから、平成 20 年 12 月末と同様に十分な水準を確保できる見通しです。

(ご参考) 平成 20 年 12 月末の中央三井トラスト・ホールディングス連結自己資本比率 (国内基準) : 11.68%

記

1. 中央三井信託銀行の有価証券売却の内容

(A) 売却資産	「その他有価証券（その他）」 (国内株式関連投資)
(B) 平成 21 年 3 月中の売却損失額	1,131 億円
(C) 平成 20 年 3 月期の連結経常利益額 ($B/C \times 100$)	1,253 億円 (90.2%)

2. 今後の業績見通し

平成 21 年 3 月期の業績予想につきましては、上記以外の要因も含めて現在集計中であり、判明次第速やかにお知らせいたします。

以上

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、決算の確定時点まで、様々な要因により変動する可能性があります。